

白鳳溪谷 ぐるり紅葉満喫ツアー

車窓から眺める溪谷全体が紅葉する雄大な景色は素晴らしいの一言です。

広河原に到着後は、お散歩しながら紅葉を満喫してみませんか。

南アルプスの最高峰北岳や、澄みきった野呂川を渡る吊り橋から眺める景色は絶景です。

広河原、奈良田の里など白鳳溪谷の見どころを、ジャンボタクシーで効率的に巡ります。

送迎は
ジャンボタクシー!

ゆったり巡る秋の白鳳溪谷 日帰り

南アルプス市芦安から夜叉神トンネルを抜け、白鳳溪谷に沿って広河原、早川町奈良田を巡ります。一年でもこの時期だけのとっておきの南アルプスの魅力を楽しみましょう!

お一人様
8,800円

日程 2016年

10/16(日)・20(木)・22(土)・28(金)

11/3(木・祝)・4(金)・6(日)・8(火)

- 甲府駅8:30集合-広河原(昼食・散策 約1.5時間)-早川町奈良田(散策 約1時間)-甲府駅17:30解散
- ツアー中の移動費、昼食代、保険料含む
- ※集合には、スーパーあずさ1号・新宿7:00発のご利用が便利です。

広河原散策

広河原は、北岳など白峰三山の玄関口です。すぐそこに3000m級の峰が迫る大自然の中で散策をお楽しみ下さい。主な樹種:カツラ、シラカバ、ナナカマド



広河原の紅葉



森に囲まれた広河原山荘で昼食をいただきます。

夜叉神峠ハイキングとゆったり巡る秋の白鳳溪谷 1泊2日

1日目は、夜叉神峠(1,770m)に登り雄大な白峰三山と周囲の山並みの紅葉と、南アルプスの大自然に佇む隠れ宿で100%源泉かけ流しの温泉に癒されませんか。2日目は、ジャンボタクシーで白鳳溪谷上流部の広河原・早川町奈良田を巡るドライブと散策で、あなただけの特別な「秋」を見つけましょう。

お一人様 **18,000円**

南アルプス市から半額の助成を受けて販売

日程 2016年 10月29日(土)~30日(日)

- 1日目: 甲府駅8:30集合-夜叉神峠ハイキング(歩行時間 約2.5時間)- 芦安山岳館見学-芦安温泉泊
- 2日目: 芦安温泉-広河原(昼食・散策 約1.5時間)-早川町奈良田(散策 約1時間)-甲府駅17:00解散
- 食 事: 朝1・昼2・夕1 ○利用ホテル: 芦安温泉 岩園館
- ツアー中の移動費、宿泊代、保険料、夜叉神峠ハイキングガイド代を含む



岩園館・露天風呂

募集要項

【最少催行人員】日帰り/6名、宿泊/5名(募集締め切り日を過ぎて最少催行人員に満たない場合は中止とさせていただきます。) 【募集締め切り】日帰り/実施日の4日前、宿泊/実施日の15日前

○災害・異常気象(大雨・大雪・強風など)などで南アルプススーパー林道等が通行止になった場合、ツアーの中止、ルートを変更する場合があります。

○ご参加人数やグループ数の関係上、お部屋は相部屋になる可能性があります。ご了承ください。

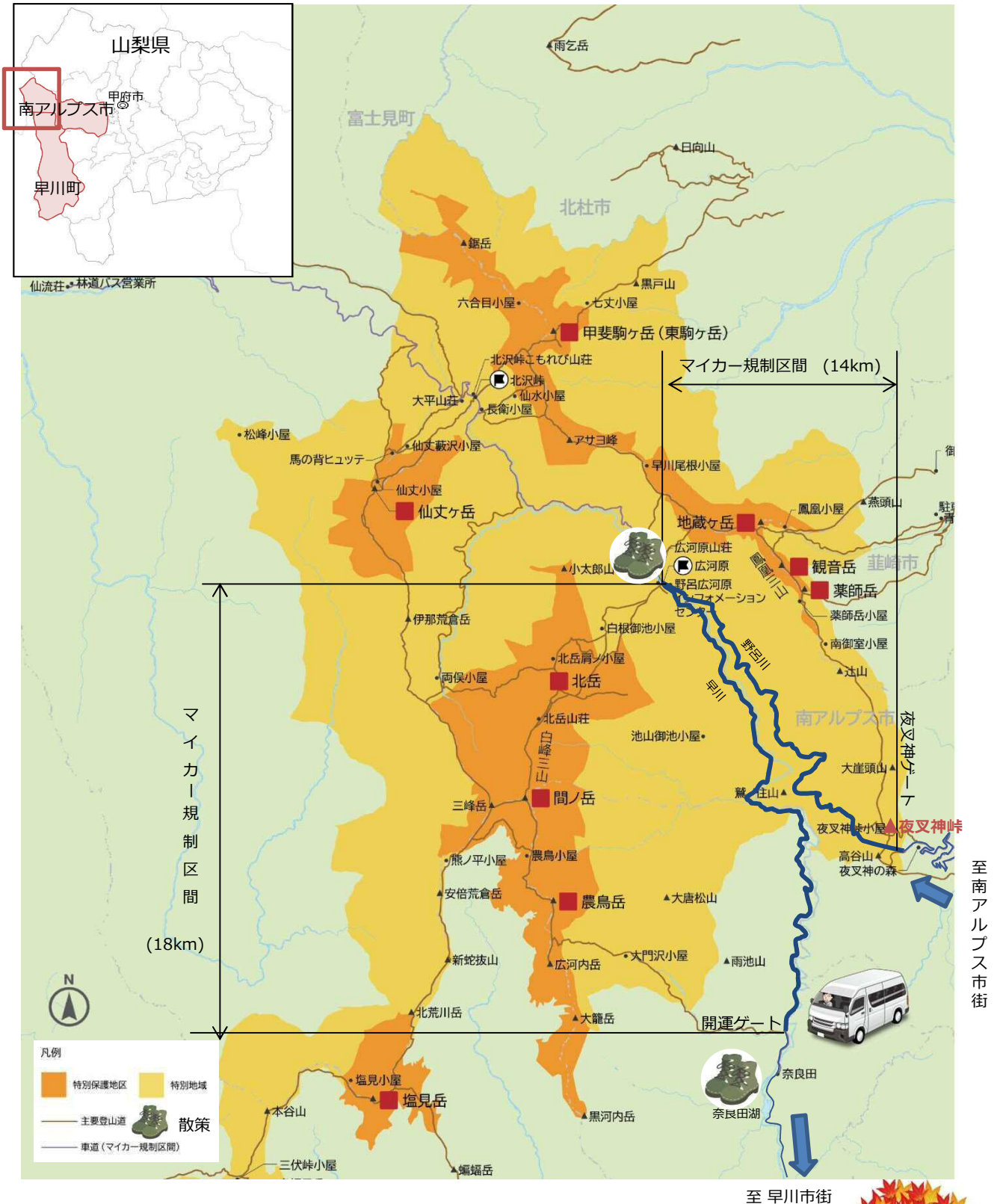
○気候にあった歩きやすい服装、トレッキングシューズ・スニーカーなどの歩きやすい靴をご用意ください。

詳細はホームページをご覧ください。

国立公園南アルプス 白鳳溪谷・広河原・奈良田位置図

甲府駅からぐるっと約100km。

早川上流、野呂川溪谷を称して白鳳溪谷といいます。溪谷に沿って南アルプス林道があり、夜叉神トンネルを抜けると白根三山が雄大な姿を見せてくれます。ジャンボタクシーで徐々に高度をあげながら、色合いが変化する南アルプスの紅葉をご堪能下さい。



この地図は、指定区域の概要を示すために作成したものであり、多少の誤差があります。

環境省 南アルプス国立公園 地図

(https://www.env.go.jp/park/common/data/19_minamialps_map_j.pdf) を加工して作成しています。



南アルプス夜叉神峠

南アルプスは赤石山脈とも呼ばれ、山梨、長野、静岡の三県にまたがる南北約120km、東西約40kmの構造山地です。この山域には、日本第2位の高峰である北岳、間ノ岳、農鳥岳(以上白峰三山)をはじめ、甲斐駒ヶ岳、鳳凰三山、仙丈ヶ岳など標高3,000m級の山々が連なり、雄大で重量感のある山岳風景を有しています。太古の昔から人々に自然の恵みを与え、学術的にも貴重な南アルプスは1964(昭和39)年6月1日に国立公園に指定、2014(平成26)年にはユネスコエコパークに認定され、国際的な財産として手厚く保護されています。

夜叉神峠は、昭和初期頃まで豊富な森林資源により地域産業を支えていましたが、林業が衰退した今日では、南アルプスの山々の前衛としてその豊かな自然や白峰三山の絶好の展望台、鳳凰三山の登山口として、四季を通じてたくさんの人々をひきつけています。

芦安山岳館には、南アルプスの山々の詳細、南アルプスの玄関口である芦安地区での自然と共生する暮らしの工夫、山に棲む大小の動物たちが詳しく展示紹介されています。

芦安温泉郷には約10軒の温泉宿が点在していて、湯治場としてとても有名で、昔から多くの人々が訪れています。



南アルプス芦安山岳館

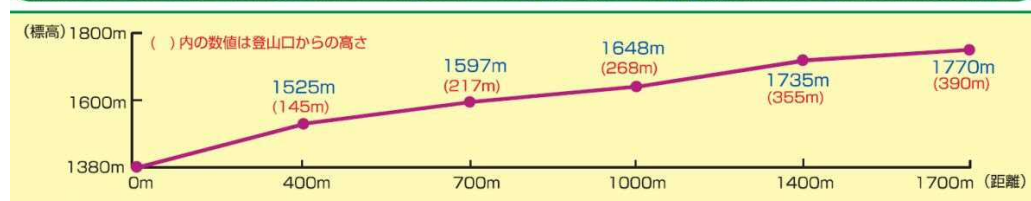


芦安地区景観



山梨県

南アルプス市



夜叉神峠からの眺望

【夜叉神峠の由来】

今からざっと千年も前のことです。峠に巨大な夜叉神が住んでおり、大雨を降らせ水出川に大量の土砂を流したりして里人を困らせておりました。

大雨が幾日か続いたある夜のこと、天地も終わりかと思われる大音響と共に山の一部分が大きく崩れ落ちて、芦倉地区のあたりで、水出川を堰止めてしまいました。これを見た夜叉神はますます猛り狂って、雷電を駆使し大雨を降らせたので、一夜のうちに水が満ちて、芦安地区は一面の湖水になりました。

湖に水が満ちると、弱い地盤はたちまち決壊して、津波のような大水は水出川の谷々を鳴りどよめかせながら流れだし、盆地をひとつなめにしてしまいました。

里人たちは「夜叉神崇り」を恐れるあまり、水出川をひと目に見下ろせるこの峠に石祠をたてて夜叉神を祀り、神事、祭祀を専らにして仕えたので、荒ぶる神の御心もいつしか解けて、その後、久しくこの地方は、災害に冒されることがなかった、ということです。

現在夜叉神の祠は、夜叉神峠小屋から杖立峠への稜線を20mほど登った右手の草むらの中に安置されて、五穀豊穡の神、縁結びの神となっております。

資料提供:南アルプス市観光協会 <http://www.minami-alpskankou.jp/>

広河原散策

渓谷沿いにジャンボタクシーで登り、辿り着く先が標高1,500mの広河原です。南アルプスの紅葉した森の中、自由に散策をお楽しみ下さい。



広河原の紅葉



野呂川にかかる吊り橋と北岳



出典：環境省

野呂川広河原インフォメーションセンター

環境省が登山者に天候などの情報を提供するために2010年にオープンした施設です。南アルプスに関する展示物や山系図書もありゆっくり寛げる空間です。広河原散策の拠点に、休憩に。

奈良田散策

秘境と呼ばれる奈良田地区は、山里の暮らしが今も息づく地域です。8世紀の女帝である孝謙天皇（奈良王様）が病氣療養のため8年間奈良田で過ごしたとされています。温泉通の間で良湯が湧く地として知られており、遠方から何時間もかけてやってくる人も多いそうです。温泉に癒されてもよし、古民家カフェでスイーツに癒されてもよし、奈良田湖にかかる吊り橋でドキドキしてもよし。秋の奈良田の魅力にどっぷりつかって下さい。



奈良田湖

山梨県企業局が水力発電に利用しているダム湖です。もともとの奈良田の集落が沈んでいます。長い吊橋がかかっています。



古民家カフェ 鍵屋

古民家を改造したカフェです。カフェスペースでは、早川町の特産品を使った軽食・スイーツ、オリジナル珈琲が楽しめます。



町営奈良田の里温泉

奈良田の集落の高台にあるかけ流しの天然温泉です。湯船からの眺めも最高なんです。入浴料 大人：550円



奈良王神社

奈良王様を祀る神社です。周辺には、歴史民俗資料館、南アルプス山岳写真館もあります。入場料大人：500円（資料館・写真館共通）